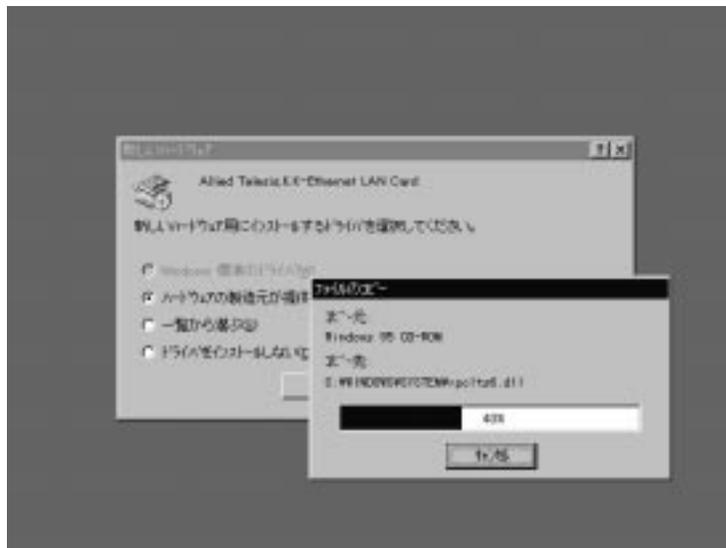


# CentreCOM LA-PCM シリーズ

## Windows® 95用ドライバのインストール



Copyright 1996 アライドテレシス(株)

## ご注意

- (1) 本マニュアルは、アライドテレシス(株)が作成したもので、全ての権利をアライドテレシス(株)が保有しています。アライドテレシス(株)に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- (2) アライドテレシス(株)は、予告なく本マニュアルの一部または全体を修正、変更することがありますのでご了承ください。
- (3) アライドテレシス(株)は、改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- (4) 本製品の内容またはその仕様に関して発生した結果については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

©1996 アライドテレシス株式会社

## 商標について

CentreCOM、CentreNET はアライドテレシス株式会社の商標です。

PC/TCP は、米国 FTP Software, Inc. の商標です。

NetWare は、米国 Novell, Inc. の商標です。

Sun は、米国 Sun Microsystems, Inc. の登録商標です。

Windows、MS-DOS、Microsoft は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。

その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。

## マニュアルバージョン

1996年5月

Ver 1.0 pl 0

初版

# この冊子について

CentreCOM LA-PCM シリーズイーサネットアダプタをご購入いただき、誠にありがとうございます。この冊子は、本アダプタを Windows95 のもとで使用するための手順が記載されています。

## 記述内容

1. Windows95 用 NDIS ドライバのインストール .....	4
Windows95 のインストール .....	4
PC カードを使用するための準備 .....	4
本アダプタのドライバのインストール .....	7
ご注意（活線挿抜）.....	11
2. トラブルシューティング .....	12
ドライバが正しくインストールされている状態 .....	12
本アダプタのドライバを再インストールしてみる .....	13
「PCMCIA ソケット」のドライバを再インストールしてみる .....	15
他の拡張アダプタと設定が重複していませんか？ .....	19
ネットワークを確認しましょう .....	19

# 1. Windows95 用 NDIS ドライバのインストール

Windows95用NDISドライバのインストール手順を説明します。ここに挙げた手順は一例です。お客様の環境によっては、手順が若干異なることがあります。

## Windows95 のインストール

- (1) まず、Windows95をインストールします（プリインストール版では、手順（2）から実行してください）。インストールが終了したら、Windows95を終了させ、パソコンの電源をオフにしてください。

## PCカードを使用するための準備

本アダプタのドライバをインストールする前に、以下の手順を実行してください。この時点では、まだ本アダプタはパソコンに取り付けずにください。これにより、PCカードを自動認識するための機能が有効化されます<sup>†1</sup>。

- (2) パソコンの電源をオンにし、Windows95 を起動してください。
- (3) 「スタート」をクリックし、「設定(S)」から「コントロールパネル(C)」を選択します。



図 1

†1 この手順は、PCカードを初めて使用する前に 1 回だけ実行すればよく、本アダプタを使用するたびに実行する必要はありません。

†2 以前にこの手順を実行したことがあればこのパネルは表示されず、「PCカード (PCMCIA) のプロパティ」が表示されます。また、プレインストール版 Windows95 をご使用の場合も同様に、「PCカード (PCMCIA) のプロパティ」が表示されることがあります。「PCカード (PCMCIA) のプロパティ」パネルを閉じ、手順 (8) に進んでください。

- (4) コントロールパネルの「PCカード(PCMCIA)」アイコンをダブルクリックします。



☒ 2

- (5) 「PCカード(PCMCIA)ウィザード」が現われます<sup>12</sup>。「PCカードウィザード」は、2つの質問を行います。通常は、2つの質問のそれぞれに対して「いいえ(N)」を選択し、「次へ>」をクリックしてください。



☒ 3、☒ 4

- (6) PCカードウィザードが完了すると、次のダイアログが表示されます。「完了」をクリックしてください<sup>†1</sup>。



図 5

- (7) 次のダイアログが表示されます。「はい (Y)」をクリックしてください。Windows95 が終了したら、パソコンの電源を切ってください。

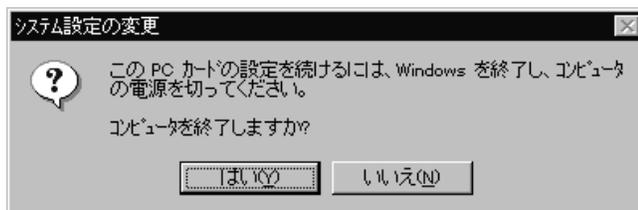


図 6

---

† 1 Windows 3.1 の環境から Windows95 にアップ・グレードした場合は、以上の作業によって config.sys に記述された**既存の 16 ビットのカードサービス、ソケットサービス**はコメントアウトされます。

## 本アダプタのドライバのインストール

- (8) パソコンの電源をオフにした状態で、本アダプタをPCカード用スロットに取り付けてください。
- (9) パソコンに電源を投入してください。Windows95は本アダプタを自動的に検出し、「**新しいハードウェア (Allied Telesis,K.K-Ethernet LAN Card)**」が表示されます。「**ハードウェアの製造元が提供するドライバ(M)**」を選択し、「OK」をクリックしてください。



図 7

- (10) 「フロッピーディスクからインストール」が表示されます。フロッピードライブに**本アダプタのドライバディスク**を入れ、「*drv:¥WINDOWS.95*」と入力して、「OK」をクリックしてください。ここでは、フロッピードライブをA:と仮定します。通常、DOS/V では *drv:*は A:、PC-98 では B:となります。

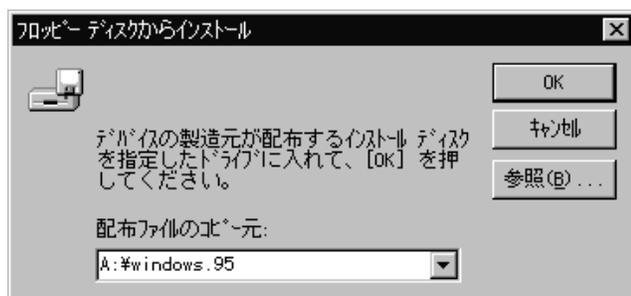


図 8

(11) ファイルのコピーが開始され、途中でWindows95の供給メディア要求されます。

CD-ROMの場合は、「ファイルのコピー元(C):」で「drv:¥WIN95」を入力してください。画面では、CD-ROMドライブをE:と仮定します。通常、drv:はPC-98ではQ:となります。

プレインストール版Windows95の場合は、「ファイルのコピー元(C):」で「drv:¥windows¥options¥cabs」 + 1を入力してください。通常、drv:はDOS/VではC:、PC-98ではA:となります。

フロッピーディスクの場合は、指示された番号のディスクをフロッピードライブに入れ、「ファイルのコピー元(C):」で「drv:¥」を入力してください。通常、drv:はDOS/VではA:、PC-98ではB:となります。

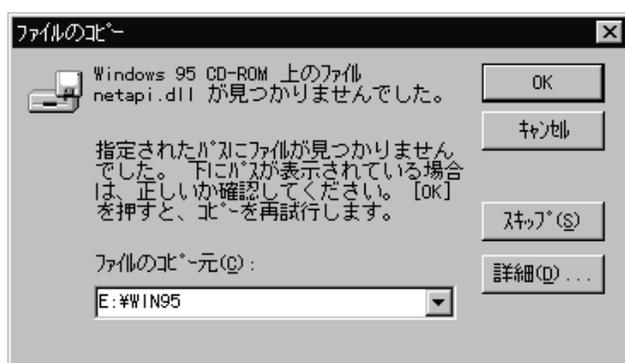


図 9

(12) 「システム設定の変更」が表示されます。「今すぐ再起動しますか?」という問いに対して、「はい(Y)」をクリックしてください。

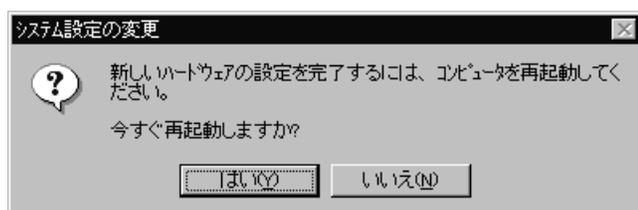


図 10

- (13) 以上で本アダプタ用のドライバのインストールは終了です。本アダプタが使用する I/O アドレス、インタラプトなどのリソースは、Windows95 によって自動的に設定されます(「コントロールパネル」 「システム」 「デバイスマネージャ」 「ネットワークアダプタ」 「Allied\_Telesis\_K.K-Ethernet\_LAN\_Card」 「プロパティ」 「リソース」により現在の設定を確認することができます)。



図 11、図 12

† 1 指定された番号のフロッピーディスクを入れるように要求されますが、メッセージを確認し「OK」をクリックしてください。プレインストール版Windows95では、それらのフロッピーディスクの内容がハードディスクにコピーされて出荷されています。

また、パソコン機種によっては必要なファイルが「¥windows¥options¥cabs」に存在しないことがあります。その場合は、パソコンのマニュアルをご覧になるか、検索コマンドにより拡張子「cab」のファイルが存在するディレクトリを探し、そのディレクトリを指定してください。

- (14) お客様のネットワーク環境に応じて、使用するプロトコル、クライアントなどの設定を行ってください。これらの設定は、「コントロールパネル」の「ネットワーク」を起動することにより、行うことができます。



図 13

## ご注意（活線挿抜）

パソコンの動作中に本アダプタを抜いた場合（活線挿抜）実行中のアプリケーションの動作に支障をきたすことがあります。安全のために必ず、「コントロールパネル」の「PCカード(PCMCIA)」アイコンを起動し、「ソケットの状態」で「Allied Telesis.K.K-Ethernet LAN Card」を終了させてから、本アダプタを抜いてください。



図 2、図 14

## 2. トラブルシューティング

### ドライバが正しくインストールされている状態

「1. Windows95対応ドライバのインストール」の手順の全てを実行し、ドライバが正しくインストールされた場合、図15のようにデバイスマネージャの「PCMCIAソケット」<sup>†1</sup>の下に適切なドライバが表示され、「ネットワークアダプタ」の下に「Allied\_Telexis\_K.K-Ethernet\_LAN\_Card」が表示されます。また、図14のように「ソケットの状態」に「Allied\_Telexis\_K.K-Ethernet\_LAN\_Card」が表示されます。

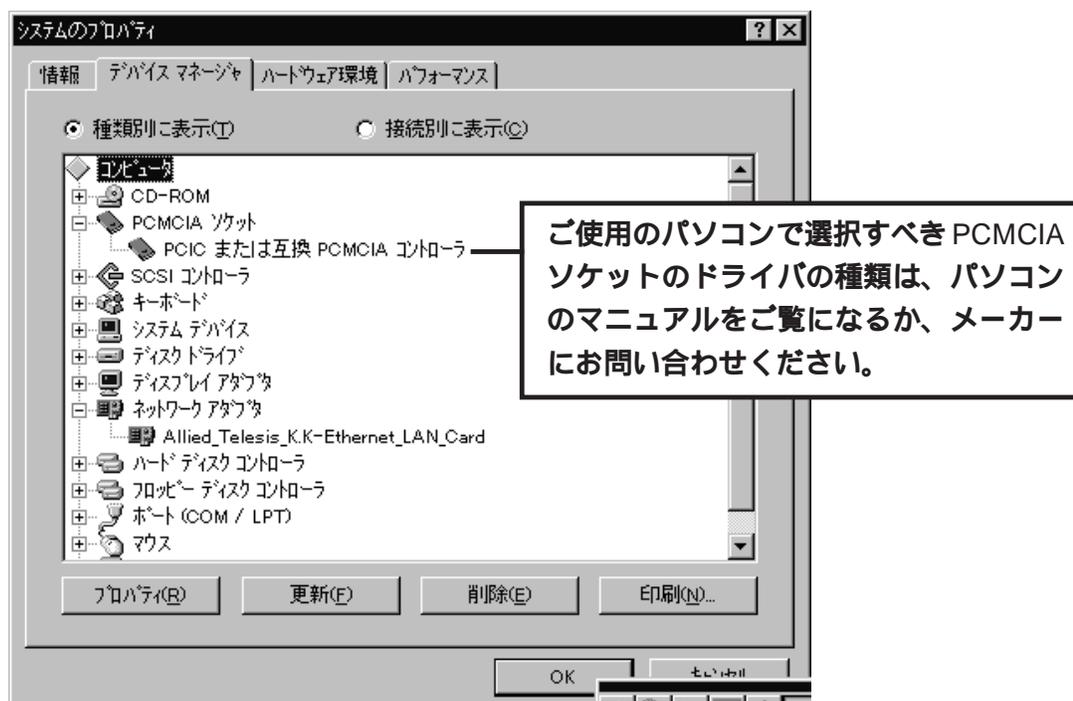


図 15 正常にインストールされた状態

「PCMCIAソケット」の下に表示されるドライバや、「Allied\_Telexis.K.K-Ethernet LAN Card」のアイコンに赤や黄色の「？」、「！」、「×」マークが付いている場合は、本アダプタのドライバが正常に動作していないこと(正しくインストールされていないこと)を示しています。

†1 ここにおける例では、PCMCIAソケットのドライバは「PCICまたは互換PCMCIAコントローラ」となっています。これは、お客様の環境と異なっていることがあります。

## 本アダプタのドライバを再インストールしてみる

「PCMCIAソケット」は正しくインストールされているが、本アダプタのドライバが正しくインストールされていない場合は、以下の手順を実行してみてください。以下の手順は、本アダプタをPCカード用スロットに取り付けたまま行ってください。

- (1) 本アダプタのドライバをインストールしたはずなのに「ネットワークアダプタ」の項目が表示されない場合は、図16のように、「その他のデバイス」の下に「Allied Telesis.K.K-Ethernet LAN Card」が表示されていることがあります<sup>†1</sup>。

「その他のデバイス」の下の「Allied Telesis.K.K-Ethernet LAN Card」を選択し、「削除 (E)」ボタンをクリックしてください。「デバイス削除の確認」では「全ての設定から削除 (A)」を選択し、「OK」をクリックしてください。手順 (3) に進んでください。

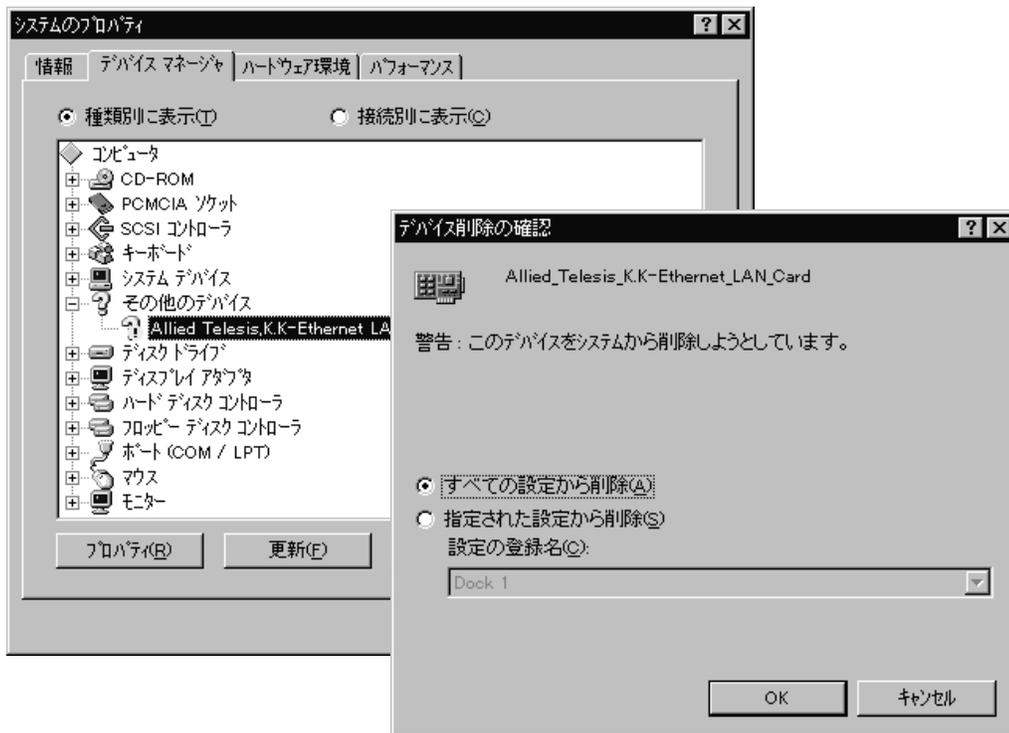


図 16、図 17 その他のデバイスとしてインストールされてしまった状態

†1 以下のような操作を行うとこのような状況に陥ります。

ドライバインストールの作業中に行われる netapi.dll などの Windows95 関連のファイルのインストールをキャンセルしてしまった。

以前本アダプタのドライバのインストールと削除を行ったことがあり、「1 Windows95 用ドライバのインストール」の手順 (9) の「新しいハードウェア」ダイアログで「ドライバをインストールしない (D)」を選択した。

- (2) 「ネットワークアダプタ」の下の「Allied Telesis.K.K-Ethernet LAN Card」のアイコンに「？」、「！」、「×」マークが付いている場合は、「Allied Telesis.K.K-Ethernet LAN Card」を選択し、「削除 (E)」ボタンをクリックしてください。「デバイス削除の確認」では「全ての設定から削除 (A)」を選択し、「OK」をクリックしてください。



図 18、図 17

- (3) Windows95 を終了させてください。
- (4) パソコンの電源をオフにし、数秒待ってから、再び電源をオンにしてください。
- (5) Windows95 が起動し、「新しいハードウェア (Allied Telesis.K.K-Ethernet LAN Card)」ダイアログが表示されます。「1. Windows95 用 NDIS ドライバのインストール」の手順 (9) から実行してください。

## 「PCMCIA ソケット」のドライバを再インストールしてみる

本アダプタのドライバは、「PCMCIA ソケット」と協調して動作します。そのため、「PCMCIAソケット」が正しくインストールされていない状況では、本アダプタのドライバは動作することができません。

「PCMCIAソケット」の下に表示されるドライバに「?」、「!」、「×」が付いている場合は、次の手順を実行してみてください。

(1) 次の経路をたどり、デバイスマネージャを表示させてください。

「コントロールパネル」 「システム」 「デバイスマネージャ」

(2) 「PCMCIAソケット」の下に表示されるドライバを選択し、「削除(E)」をクリックしてください。次のダイアログが表示されますので、「全ての設定から削除(A)」を選択し、「OK」をクリックしてください。



図 19

- (3) 「デバイスマネージャ」から「PCMCIA ソケット」のアイコンが消えます。



図 20

- (4) Windows95 を終了させ、パソコンの電源をオフにした後、本アダプタを取り外してください。
- (5) パソコンの電源をオンにしてください。「コントロールパネル」を表示させると、「PC カード(PCMCIA)」アイコンが消えています。



図 21

- (6) 「コントロールパネル」 「ハードウェア」アイコンをダブルクリックしてください。「ハードウェアウィザード」が起動します。「次へ>」をクリックしてください。「ハードウェアウィザード」の実行には数分の時間がかかります。



図 22

- (7) 「はい (通常はこちらを選んでください)(Y)」を選択し、「次へ>」をクリックしてください。



図 23

(8) 次へをクリックしてください。



図 24

(9) 「完了」をクリックしてください。



図 25

(10) 「PCカード(PCMCIA)ウィザード」が表示されます。「1. Windows95用NDISドライバのインストール」の手順(5)から実行してください。

## 他の拡張アダプタと設定が重複していませんか？

前述の手順にしたがって、PCカード、本アダプタのドライバの再インストールを行ってみたが、それでも各ドライバのアイコンに「?」、「!」、「×」マークが付いている場合は、他の拡張アダプタとの設定重複の可能性がります。ノートパソコン用の拡張ドック（ボックス）などを使用している場合は注意が必要です。

特に、Plug & Play に対応していない他の拡張アダプタを使用している場合は、以下のことを実行し、その拡張アダプタが使用するリソースを Windows95 に登録しておかなければなりません。

- [1] 拡張アダプタが使用するリソース（インタラプト（IRQ）、I/O ポートアドレス、メモリ、ダイレクトメモリアクセス（DMA））を調べておきます。詳細は、その拡張アダプタのマニュアルをご覧ください。または、製造メーカーにお問い合わせください。
- [2] 次の項目をたどっていき、拡張アダプタが使用するリソースを予約してください。  
「コントロールパネル」 「システム」アイコン 「デバイスマネージャ」パネル 「コンピュータ」アイコンをダブルクリック 「コンピュータのプロパティ」パネル 「リソースの予約」

## ネットワークを確認しましょう

PCカード、本アダプタのドライバが正しくインストールされているにも関わらず、通信できない場合は、次のような原因が考えられます。

- [1] **使用するプロトコル、クライアントなどの設定が適切ではありません。**「コントロールパネル」の「ネットワーク」で正しい設定を施してください。  
  
詳細は、Windows95 のマニュアルなどをご覧ください。これらの情報は、例えば「Windows95 リソースキット Vol.1（著者 Microsoft corporation、監修マイクロソフト株式会社、発行所株式会社アスキー）」の第 3 部「ネットワーク」で詳しく説明されています。
- [2] **ご使用の 10BASE-T ケーブルがしっかり接続されていないか、断線しているか、適切なものを使用していません。**ケーブル類の接続をし直す、ケーブル類を交換してみる、ハブのポートを入れ替えてみるなどを行ってください。

ハブと本アダプタが物理的に正しく接続されていれば、ハブと本アダプタのリンクランプ(LNK)が両方とも点灯します。また、ネットワークのパケットを受信したとき、本アダプタのACTIVITYランプが点滅します。

リンクランプを持たないハブもあります。また、リンクランプが別の名前で呼ばれていることがあります。例えば、当社製ハブ「MR820TR」ではリンクの表示は「PORT OK」となっています。